

■ 戦略研90thミーティング議事録

日 時：2013年2月2日(土) 14:00-17:00

場 所：東京・竹橋 ちよだプラットフォームスクウェア

テーマ：「グローバル戦略を見つめ直す ～ケースを通して戦略立案を学ぶ～」

発表者：清水敬太氏（公認会計士、あきんどスシロー経営企画部長）

参加者：参加者 24人（発表者を含まない）

（銀行員、財務コンサルタント、戦略コンサルタント、経済アナリスト、会社経営、会社員、大学生、NPO 法人理事長、行政書士、司法書士等）

サマリー 企業にとってグローバル戦略の構築が不可欠となっています。

多くの情報・文献が世に溢れてはいますが「グローバル展開から何を得るか」という本来考えるべきことが抜け落ちているケースも散見されます。

参加型の議論（対話形式）も交え、企業にとって本当に必要なグローバル戦略を考えます。

発表

1. まずは、質問から。

- ①グローバル展開には賛成？、反対？
- ②グローバル展開を成功させるために必要なことは？
- ③何をグローバルにするか？
- ④グローバル企業として思いつくのは？
- ⑤なぜグローバル展開に成功しているのか？

2. 海外展開の際のローカル化のコストはかなりかかる

3. グローバル戦略を見つめ直す。これが真に必要な問い

4. 具体例／検討対象企業の業績

5. 大手自動車メーカーのグローバル展開

6. グローバル展開の戦略的狙い（一般化）

- ①「規模の経済」を追及
- ②（弱者が）ニッチセグメントとして狙う

7. 大手ファストフードチェーンのグローバル展開

8. (ビジネスモデル上の) 回収エンジン化する

9. まとめ

「グローバル戦略」は国内を含む「全社戦略」
限られたリソース、国内外の競争環境を踏まえて考えたい
競争優位性がない戦略的意味が乏しいケースですら、
それを正しく認識していない場合があるのではないか
全世界に意識を張り巡らせ、変化を感じ続けるのは必須

※ケーススタディ。上記を踏まえて下記のテーマについて4チームに分かれて行いました。

大手SPA、大手調味料メーカーの今後両社に求められる「グローバル戦略」は？

以上

以上